



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 三越伊勢丹ホールディングス
コード番号 3099 URL <http://www.imhds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大西 洋

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部総務部コーポレートコミュニケーション担当 (氏名) 滝口 一雄

TEL 03-5843-5115

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	303,190	4.4	10,577	53.2	11,521	7.9	6,760	11.4
25年3月期第1四半期	290,360	0.1	6,905	38.1	10,680	34.3	6,071	△64.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 13,470百万円 (8.6%) 25年3月期第1四半期 12,403百万円 (△30.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	17.14	17.08
25年3月期第1四半期	15.39	15.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,229,241	514,370	40.6
25年3月期	1,223,677	505,127	40.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 499,127百万円 25年3月期 491,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	600,000	4.4	11,500	40.9	12,000	80.0	7,000	301.5	17.74
通期	1,290,000	4.3	32,500	22.0	35,500	3.7	23,500	△7.1	59.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P5「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	394,800,094 株	25年3月期	394,787,494 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	267,148 株	25年3月期	261,557 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	394,527,563 株	25年3月期1Q	394,502,066 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、政府による昨年末以降の景気対策により、企業業績や個人消費が回復基調となり明るい兆しを見せました。しかしながら、為替や株価には不安定な要素も見られ、今後も楽観視できる経済状況にはありません。百貨店業界におきましても高額品を中心に堅調な動きが見られたものの、来年以降の消費増税等、先行きに対する不安は払拭できていません。

このような状況下、当社グループは「常に上質で新しいライフスタイルを創造し、お客さまの生活の中のさまざまなシーンでお役に立つことを通じて、お客さま一人ひとりにとっての生涯にわたるマイデパートメントストアとなり、高収益で成長し続ける世界随一の小売サービス業グループ」の実現に向けた取り組みを推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は303,190百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は10,577百万円（前年同四半期比53.2%増）、経常利益は11,521百万円（前年同四半期比7.9%増）、四半期純利益は6,760百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①百貨店業

中核の百貨店業におきましては、本年3月にグランドオープンした伊勢丹新宿本店が引き続き好調を維持しているのに加え、三越日本橋本店、三越銀座店においても高額品を中心に堅調に推移し、前年実績を上回っております。支店・国内グループ百貨店においては、「あたらしい地域百貨店のビジネスモデル」の第一弾として、今秋に伊勢丹松戸店をリモデルオープンし、店舗の魅力度を上げることで、商圈エリアにおいてお客さまに支持され、なくてはならない存在となることを目指します。今後もさらに、グループ力を生かした仕入構造改革や、経費構造改革に取り組んで参ります。

顧客接点の拡大と充実に向けた新規小型店舗の出店については、4月6日に「イセタンミラー吉祥寺」、5月17日「あみプレミアム・アウトレット」内に「イセタンアウトレットストア」をオープンいたしました。また、新たな取り組みとして東名高速道路に「伊勢丹 海老名サービスエリア」を5月29日から期間限定でオープンいたしております。

WEB事業におきましては、組織を集約しこれまでの百貨店ECの取り組みを強化すると共に、「FASHION HEADLINE」や「ISETAN PARK NET」等により店舗のメディア化を継続して推進しました。

海外におきましては、引き続き堅調な成長が見込まれる中国・東南アジア地域での市場の開拓と深耕に取り組んでおります。なお、平成20年2月から中国瀋陽市におきまして百貨店業を営んでおりました瀋陽伊勢丹百貨有限公司につきましては、本年5月末日をもちまして営業を終了いたしております。

これらの結果、百貨店業全体での売上高は274,719百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益は7,173百万円（前年同四半期比47.8%増）となりました。

②クレジット・金融・友の会業

クレジット・金融・友の会業におきましては、株式会社エムアイカードが会員数を拡大すると共に、公共料金の支払いにご利用いただくなど外部利用の拡大、金融サービスの強化を図りました。

この結果、売上高は8,533百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益は1,747百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

③小売・専門店業

小売・専門店業におきましては、株式会社三越伊勢丹フードサービスが、品質を第一に「日常の安心」と「こだわりの楽しさ」を提案する食生活のサポーターとして、地域のお客様の期待に応える取り組みを推進し、5月29日には「クイーンズ伊勢丹武蔵境店」をオープンいたしました。また、宅配事業については株式会社三越伊勢丹通信販売から事業移管を受けると共に、オイシックス株式会社と相互の宅配事業の連携を通じて、両事業の拡大発展を目指すことで合意いたしました。

株式会社三越伊勢丹通信販売は、新規顧客の獲得を目指し新カタログ「I'm（アイム）」を創刊するとともに、日本郵便株式会社との間で両者の強みを活かすべく、新会社の設立に向けた準備を行っております。

この結果、売上高は20,476百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業損失は371百万円（前年同四半期は営業損失400百万円）となりました。

④不動産業

不動産業におきましては、株式会社三越伊勢丹ビルマネジメントが、営業支援および省エネ・防災関連業務に取り組み、グループ内の建物管理業務の受託店舗を拡大しております。

この結果、売上高は8,164百万円（前年同四半期比17.7%増）、営業利益は1,432百万円（前年同四半期比582.8%増）となりました。

⑤その他

その他におきましては、情報処理サービス業の株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ、物流業の株式会社三越伊勢丹ビジネス・サポート、人材サービス業の株式会社三越伊勢丹ヒューマンソリューションズ等が、営業支援体制の効率化促進や、外部営業強化に向けた取り組みを実施しました。

この結果、売上高は16,092百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益は534百万円（前年同四半期比40.8%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当連結会計期間末の総資産は1,229,241百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,563百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債合計では714,870百万円となり、前連結会計年度末から3,680百万円減少しました。これは主に、社債が新規発行により増加した一方、支払手形及び買掛金、流動負債のその他が減少したことなどによるものです。

また、純資産は514,370百万円となり、前連結会計年度末から9,243百万円増加しました。これは主に、四半期純利益計上により利益剰余金が増加したこと及び、為替調整勘定が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、個人消費が回復基調であることに加え、中核の百貨店業の業績が前年を上回る等好調を維持していることから、売上高及び各利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

そのため、第2四半期連結累計期間の売上高を600,000百万円に、営業利益を11,500百万円、経常利益を12,000百万円、四半期純利益を7,000百万円に、通期の売上高を1,290,000百万円に、営業利益を32,500百万円、経常利益を35,500百万円、当期純利益を23,500百万円にそれぞれ変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,630	40,010
受取手形及び売掛金	110,793	109,721
有価証券	159	141
商品及び製品	54,470	56,255
仕掛品	58	87
原材料及び貯蔵品	1,346	1,440
その他	50,297	51,426
貸倒引当金	△2,882	△3,037
流動資産合計	252,872	256,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	177,841	175,943
土地	532,926	532,346
その他（純額）	17,911	19,419
有形固定資産合計	728,679	727,709
無形固定資産		
ソフトウェア	13,430	12,996
その他	36,999	37,244
無形固定資産合計	50,429	50,240
投資その他の資産		
投資有価証券	94,026	98,084
その他	97,994	97,410
貸倒引当金	△361	△329
投資その他の資産合計	191,659	195,165
固定資産合計	970,769	973,116
繰延資産		
社債発行費	35	77
繰延資産合計	35	77
資産合計	1,223,677	1,229,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,474	107,599
1年内償還予定の社債	12,000	12,000
短期借入金	43,463	43,036
コマーシャル・ペーパー	46,000	50,000
未払法人税等	3,707	5,082
商品券回収損引当金	21,306	20,977
引当金	13,493	7,710
その他	171,181	164,728
流動負債合計	426,627	411,135
固定負債		
社債	12,000	22,000
長期借入金	67,800	67,800
繰延税金負債	152,698	153,144
退職給付引当金	38,162	38,514
引当金	26	51
持分法適用に伴う負債	3,991	4,077
その他	17,244	18,147
固定負債合計	291,923	303,735
負債合計	718,550	714,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,118	50,124
資本剰余金	325,077	325,083
利益剰余金	125,171	127,704
自己株式	△243	△251
株主資本合計	500,124	502,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,316	△307
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	△7,806	△3,225
その他の包括利益累計額合計	△9,122	△3,533
新株予約権	1,441	1,398
少数株主持分	12,683	13,844
純資産合計	505,127	514,370
負債純資産合計	1,223,677	1,229,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	290,360	303,190
売上原価	208,396	216,669
売上総利益	81,964	86,521
販売費及び一般管理費	75,059	75,943
営業利益	6,905	10,577
営業外収益		
受取利息	230	204
受取配当金	340	381
持分法による投資利益	498	1,024
負ののれん償却額	3,308	—
その他	514	392
営業外収益合計	4,892	2,003
営業外費用		
支払利息	396	337
その他	721	721
営業外費用合計	1,117	1,059
経常利益	10,680	11,521
特別利益		
固定資産売却益	—	28
投資有価証券売却益	—	18
特別利益合計	—	47
特別損失		
固定資産売却損	935	—
固定資産処分損	291	—
減損損失	—	379
投資有価証券評価損	1,060	—
特別損失合計	2,287	379
税金等調整前四半期純利益	8,392	11,190
法人税等	2,149	4,242
少数株主損益調整前四半期純利益	6,242	6,947
少数株主利益	171	187
四半期純利益	6,071	6,760

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,242	6,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△266	268
繰延ヘッジ損益	△6	△1
為替換算調整勘定	2,220	2,544
持分法適用会社に対する持分相当額	4,212	3,710
その他の包括利益合計	6,160	6,522
四半期包括利益	12,403	13,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,333	12,349
少数株主に係る四半期包括利益	1,069	1,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	百貨店業	クレジット・金 融・友の 会業	小売・専 門店業	不動産業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	262,206	4,012	17,371	3,292	286,883	3,477	290,360	—	290,360
セグメント間の内部売上高又は振替高	434	4,032	3,296	3,647	11,411	12,705	24,117	△ 24,117	—
計	262,641	8,045	20,668	6,939	298,294	16,183	314,477	△ 24,117	290,360
セグメント利益又は損失(△)	4,853	1,790	△ 400	209	6,453	379	6,832	72	6,905

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額72百万円は、セグメント間未実現利益等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	百貨店業	クレジット・金 融・友の 会業	小売・専 門店業	不動産業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	274,262	4,475	17,226	3,842	299,806	3,384	303,190	—	303,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	457	4,058	3,250	4,322	12,088	12,708	24,797	△24,797	—
計	274,719	8,533	20,476	8,164	311,894	16,092	327,987	△24,797	303,190
セグメント利益又は損 失(△)	7,173	1,747	△371	1,432	9,982	534	10,516	61	10,577

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額61百万円は、セグメント間未実現利益等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 連結業績の概要

(単位：百万円)

項目	当第1四半期累計期間 (平成25年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (平成24年4月～6月)	前年差	前年比
連結売上高	303,190	290,360	12,829	104.4%
連結売上総利益	86,521	81,964	4,556	105.6%
連結販売費及び一般管理費	75,943	75,059	884	101.2%
連結営業利益	10,577	6,905	3,672	153.2%
連結経常利益	11,521	10,680	841	107.9%
連結四半期純利益	6,760	6,071	689	111.4%

(2) 三越伊勢丹個別の業績の概要

①業績の概要

(単位：百万円)

項目	当第1四半期累計期間 (平成25年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (平成24年4月～6月)	前年差	前年比
売上高	156,260	148,967	7,292	104.9%
売上総利益	42,276	40,277	1,998	105.0%
営業利益	7,800	5,391	2,409	144.7%
経常利益	7,551	5,228	2,323	144.4%
四半期純利益	5,202	2,561	2,640	203.1%

②店別売上高

(単位：百万円)

店舗名	当第1四半期累計期間 (平成25年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (平成24年4月～6月)	前年差	前年比
伊勢丹新宿本店	60,684	55,654	5,030	109.0%
三越日本橋本店	41,104	39,553	1,551	103.9%
三越銀座店	15,424	14,189	1,235	108.7%
伊勢丹立川店	9,235	9,197	38	100.4%
伊勢丹松戸店	5,099	5,113	△ 14	99.7%
伊勢丹浦和店	10,209	10,123	86	100.9%
伊勢丹相模原店	6,003	6,058	△ 55	99.1%
伊勢丹府中店	4,840	4,842	△ 1	100.0%
三越千葉店	3,657	4,235	△ 577	86.4%
計	156,260	148,967	7,292	104.9%

(3) 国内グループ百貨店の売上高の状況

(単位：百万円)

会社名	当第1四半期累計期間 (平成25年4月～6月)	前第1四半期累計期間 (平成24年4月～6月)	前年差	前年比
札幌丸井三越	15,147	14,901	246	101.7%
函館丸井今井	2,157	2,181	△ 24	98.9%
仙台三越	8,067	7,835	231	103.0%
名古屋三越	15,965	15,547	418	102.7%
静岡伊勢丹	4,811	4,682	128	102.7%
新潟三越伊勢丹	11,046	11,099	△ 52	99.5%
広島三越	3,733	3,740	△ 6	99.8%
高松三越	5,100	4,828	272	105.6%
松山三越	3,600	3,592	7	100.2%
岩田屋三越	26,116	25,566	550	102.2%